

6

Facebook・Instagramによる魅力発信事業 (広報国際交流課)



(Instagramによるイベント告知)



(Instagram投稿キャンペーン)

◎SNSを通して、展覧会や文化関連のイベントの告知や開催中の様子など、魅力を発信する。

◎Facebook: 芦屋の歴史・文化に関連した情報を日々発信。

Instagram: イベントと連動させることでフォロワー数が増加。

7

子ども対象文化財関連事業

(生涯学習課)



- ◎市内の小学生が芦屋の歴史や文化に触れるきっかけをつくり、郷土愛を育む。
- ◎29年度は、市内出土の遺物モチーフのグッズ作りや本物の土器を用いた拓本など、3種類のワークショップを実施。

8

あしやキッズスクエア(青少年育成課)



(書道部との交流の様子)



(将棋体験の様子)

◎小学校の余裕教室等を利用し、地域の方々の参画を得て、子どもたちが学習・スポーツ・文化活動などに取り組むことを目的とした事業。

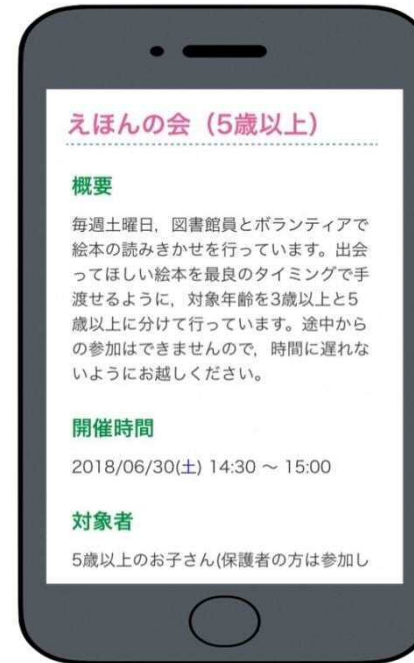
◎居場所づくりと体験プログラム事業を組み合わせた放課後子供教室は関西では稀少。

9

わくわく子育てアプリ (子育て推進課)



(アプリ機能の紹介)



(アプリ画面イメージ)

◎子育てに関する情報に加え、イベント等の案内を親子に向けて情報提供し、子どもが文化に触れる機会の増加を図る。

◎発信した情報: niwa-doku, えほんの会 など

10

交差するアーティストたち—戦後の関西—

(生涯学習課)



(案内チラシ)

- ◎神戸から大阪を範囲とする地域ゆかりの長谷川三郎，吉原治良，津高和一を柱に，アーティストたちの活動・交流を紹介。
- ◎展示会という形で，市民の方が具体美術に触れる機会を作る。

11

オープンガーデン (公園緑地課)



◎花と緑のまちづくりの推進を目的に個人宅，マンション敷地，
学校園，公園で活動されている個人・団体から参加を募り，
庭や花壇を公開。

◎参加者数(オープンガーデン箇所数):【H28】121 → 【H29】127

12

こどもおはなしの会 (図書館)



◎小学生を対象としたおはなし会

◎スタンプカードを取り入れたことで参加者数が増加

参加者数:【H28】759人 → 【H29】1,075人

◎参加者同士のコミュニティ醸成に寄与。

13

シティプロモーション事業 (政策推進課)

Instagram投稿 キャンペーン
芦屋のフォト投稿で、芦屋のイイモノ当たります。
第1回 2017年10月2日(月)～11月20日(月) テーマ「芦屋の休日」
第2回 2017年11月21日(火)～2018年1月10日(水) テーマ「芦屋の秘密」
第3回 2018年1月11日(木)～3月14日(木) テーマ「好きな芦屋」
賞品一例…芦屋市のレストランお食事券、芦屋市のスイーツや名産品など

募集 芦屋シティプロモーション応援者 [10月2日～]
シティプロモーションと一緒に盛り上げてくれる応援者を募集します。
イベントやキャンペーン情報をいち早くお知らせします。

募集 PR動画への出演者等 [10月上旬～]
市の魅力発信を目的とした書籍と動画への出演者
(芦屋市在住、在勤、在学者優先)と、書籍記事の情報を募集します。

ママ・パパのための料理セミナー [11月～]
—— 芦屋の美味しい給食 ——
市内の量付きレストランのシェフなどが講師となり、おいしい調理法を学びながら給食の再現を体験します。

SNS映えフォトセミナー & 撮影会 [11月下旬～12月4日実施]
SNS時代に即応していると役立つ撮影テクニックやコツをアロのみメモランが伝えます。

PR動画 [12月下旬]
「Sound of ASHIYA」公開
「浜離れ草も薫いた芦屋市は、日常の音もまるでアート」をコンセプトにオリジナル動画の公開を予定。

書籍 [2018年3月印刷予定]
「街歩き本」(仮題)発売
芦屋市の豊かな一面を解き明かし、新たなイメージを広げる歩歩き本を行います。

親子で楽しむ 芦屋クラシック体験 [2018年3月上旬 2回実施予定]
「高いときこそ宝物と出合いを」をテーマに、クラシックコンサートを高野真知館で開催します。

芦屋市観光課
www.city.ashiya.lg.jp/010/01/



◎チラシではなく、手に取って頂きやすいポストカードにシティプロモーション事業を掲載。

◎市内各所においてイベントを実施し、芦屋市の魅力発信へと繋がった。